

再評価結果（平成31年度事業継続箇所）

担当課：道路局 環境安全・防災課
担当課長名：野田 勝

事業名 一般県道 <small>おおだてのしろくこうにし</small> 大館能代空港西線 <small>たかのすにし</small> 鷹巣西道路	事業区分 地方道	事業主体 秋田県					
起終点 自：秋田県北秋田市今泉地内 至：秋田県北秋田市脇神地内		延長 5.25km					
事業概要 (一) 大館能代空港西線は、大館能代空港にアクセスする路線であるとともに、日本海沿岸東北自動車道と一体となって広域ネットワークを形成する重要な路線である。本事業は北秋田市今泉～北秋田市脇神までの延長5.25kmにおいて、現道改良やバイパス整備を行うものである。							
H24年度事業化	— 年度都市計画決定	H25年度用地着手	H26年度工事着手				
全体事業費	約105億円	事業進捗率	約62%	供用済延長	— km		
計画交通量	10,800台/日						
費用対効果分析結果	B/C (事業全体)	1.4	総費用 (残事業)/ (事業全体) 67/115億円 (事業費：52/100億円) 維持管理費：15/15億円	総便益 (残事業)/ (事業全体) 157/157億円 (走行時間短縮便益：90/90億円) (走行経費減少便益：34/34億円) (交通事故減少便益：33/33億円)	基準年 平成29年		
	(残事業)	2.3					
感度分析の結果							
(事業全体) 交通量		B/C=1.2~1.6 (交通量 ±10%)		(残事業) 交通量		B/C=2.0~2.7 (交通量 ±10%)	
事業費		B/C=1.3~1.4 (事業費 ±10%)		事業費		B/C=2.2~2.5 (事業費 ±10%)	
事業期間		B/C=1.2~1.4 (事業期間±20%)		事業期間		B/C=2.1~2.4 (事業期間±20%)	
事業の効果等							
①円滑なモビリティの確保 ・能代市から大館能代空港へのアクセス向上が見込まれる ②物流効率化の支援 ・秋田港、能代港と北秋田市や大館市に位置する工業団地のアクセス向上が見込まれる ③安全で安心できるくらしの確保 ・大館市から北秋田市民病院へのアクセス向上が見込まれる ④災害への備え ・緊急輸送道路が通行止めになった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する							
関係する地方公共団体等の意見							
・事業説明会を開催し、周辺住民と合意形成が図りつつ事業を推進している ・「北秋田市総合計画」(H.27.12策定)の主要事業に位置付けられている							
事業評価監視委員会の意見							
事業継続を妥当と認める							
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等							
特になし							
事業の進捗状況、残事業の内容等							
用地取得約100%、事業進捗率約62%							
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等							
用地取得は完了しており、2020年度供用に向け工事を推進していく。							
施設の構造や工法の変更等							
近傍で実施している他事業と調整し、盛土材に流用土を活用する等のコスト縮減を図っている							
対応方針							
事業継続							
対応方針決定の理由							
事業の必要性、重要性は変化なく、費用対効果の投資効果も確保されているため。							

事業概要図



- ※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。
- ※ 総費用及び総便益の値は、表示桁数の関係で内訳の合計と一致しないことがある。